



新年のご挨拶

奥出雲町議会 議長

岩田 明人

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、平成二十八年の新春をご家族お揃いで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、皆様のあたたかいご支援により、議会活動に精励することができましたことを、心からお礼申し上げます。

さて、海外では、過激派組織IS（イスラム国）に関連したテロが世界各地で続発し、中国経済の減速が鮮明になるなど、様々な要因により世界経済も不安定な状況が続いております。

国内においては、景気は緩やかに回復しているとされるものの、個人消費は依然として伸び悩んでいる中、環太平洋連携協定（TPP）の大筋合意に伴い、農林水産業をはじめとした様々な分野への影響が懸念されており、今後の国の施策に大きな注目が集まっております。

そのような中、島根県内においては、松江城天守の国宝指定や尾道松江線の全線開通による観光客の増加など明るいニュースもありましたが、参院選の「鳥取・島根」合区決定や、組合員数が日本一となる「J-Aしまね」の発足など大きな変革があった年でもありました。

本町におきましても、昨年は合併十周年という節目の年であり、五月二十三日に開催された記念式典をはじめ、様々な記念行事が各所で催されました。

また十月には、地方創生に向けた「奥出雲町人口ビジョン」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定され、今後本町が目指すべき方向性が示されたところでございます。過疎化、少子高齢化など本町を取り巻く状況は一層厳しくなるものと思われ、これまで以上に町が一丸となって一層の創意工夫を凝らしていかなければなりません。

町議会といたしましても町執行部とともに英知を絞って、本年も明るい話題に満ち溢れた一年となるよう、また、「本物の『幸せ』」を実感する希望の地「奥出雲」を目指し、鋭意努力して参りたいと存じます。皆様にとりまして、この一年が実り多い年でありましますよう、ご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

副議長に塔村俊介議員

若月忠男議員の副議長辞職願いが受理され、12月4日の定例会初日に副議長選挙を行いました。

3名が立候補し、塔村俊介議員7票、大垣照子議員5票、川西明徳議員1票となり、塔村俊介議員が当選し、県内最年少副議長の誕生となりました。

これに伴い、総務文教常任委員会、予算特別委員会、議会広報特別委員会の委員長を新たに選出し、次の通り新体制となりました。

予算特別委員会		総務文教常任委員会	
委員長	塔村 俊介	委員長	内田 精彦
副委員長	内田 精彦	副委員長	藤原 和範
委員	議長を除く 全議員	委員	松崎 正芳
			塔村 俊介
			川西 明徳

議会活性化特別委員会	
委員長	村尾 明利
副委員長	内田 勇
委員	藤原 充博
	塔村 俊介
	藤原 和範
	石原 武志
	内田 雅人

議会の活性化を目的に、調査、検討を行う議会活性化特別委員会を設置しました。
構成は次の通りです。

議会活性化特別委員会を設置

議会広報特別委員会	
委員長	内田 雅人
副委員長	内田 勇
委員	塔村 俊介
	川西 明徳
	藤原 和範
	石原 武志